



赤羽だより

9月号



平成30年9月1日（土）

港区立赤羽小学校

奮励努力

校長 宮崎 直人

例年になく厳しい暑さが続き、「猛暑」や「酷暑」と言われた7月、8月でしたが、皆様、いかがお過ごしだったでしょうか。

9月に入っても引き続き厳しい残暑が続いていますが、学校には、子供たちのにぎやかな声が戻ってきました。夏休みの思い出を嬉しそうに話す様子や一回り大きく、たくましくなった姿から、充実した夏休みを過ごすことができたのではないかと思います。

私は、この夏に、教員として8年間を過ごした、伊豆諸島の「御蔵島」に3年振りに行ってきました。「御蔵島」は、東京から南に約200km、人口が約300人の小さな島です。「世界でも類を見ない貴重な自然の宝島」と言われていて、エコツーリズム（地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組み）を行っています。島には、多数の巨樹があり、島固有の生き物が生息し、島の周りには、野生のイルカが棲んでいます。大自然の中で、イルカと泳いだり、山を歩いたり、旧交を温めたりしながら、人として生きることや教育の原点等について考えるよい機会となりました。

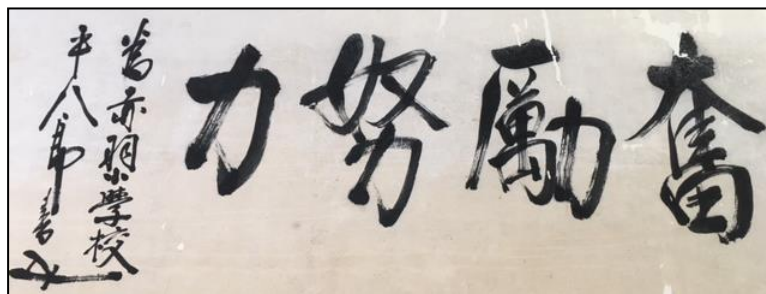
さて、校長室の隣の応接室（普段はひと続きとなっています。）には、ひととき大きな額が飾ってあります。そこには、「奮励努力」という文字が書かれています。よく見てみると、日露戦争で活躍した、東郷平八郎が、赤羽小学校に寄贈して下さったことが分かります。当時世界最強と言われていたロシアのバルチック艦隊との戦いに向けて全艦に送った言葉の中に、「奮励努力」という言葉があったと言われています。

東郷平八郎は、小学校学習指導要領において、「次に掲げる人物を取り上げ、人物の働きを通して学習できるように指導すること」として、例示されている人物の一人です。

この書を寄贈していただいた経緯は不明ですが、赤羽小学校が開校して、さほど年月が経っていない頃書いていただいたのではないかと思います。

「奮励努力」とは、「気力を奮い起こして、努め、励むこと」です。この書を見るたびに、気持ちが奮い立ちます。2学期がスタートしたこの時期に、各学年・各学級では、子供たちがそれぞれ自分の目標を決めて、様々な活動を進めていきます。「努力は裏切らない」という言葉にあるように、一生懸命に頑張ったことは、必ず自分の力となると思います。子供たちが考えた目標に向けて、日々「努力」することができるよう、2学期も、教職員一同、教育活動に「奮励努力」してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



地域の方や外部の指導員の方にご協力いただきました！

4年担任 中澤 稔子 川口 伸吾

4年生は、一学期の学習で地域の方や外部の指導員の方にご協力いただき、学習を進めてきました。社会科「水のはたらき」の学習では、いつも使っている水道水がどのようにして安全な水になり運ばれてくるのかを「水道キャラバン」の方に教えていただきました。その後、使った後の汚れた水が水再生センターできれいにしてから川に戻すことを「下水道キャラバン」の方に教えていただきました。これらの学習を通して、「消防署や警察署と同じで、水も24時間体制で作ってくれているんだ。」と気付く子もいて、私たちの暮らしが多くの方に支えられて成り立っていることも学ぶことができました。

また、総合的な学習の時間では「平和について考える」学習を進めてきました。「平和」の言葉から連想されることを出し合うと「仲よし」「笑顔」「オリンピック・パラリンピック」「戦争」などの言葉が児童から出されました。そこで、地域の方をゲストティーチャーとしてお招きし、戦時中の様子をお話していただきました。学校の近くにも防空壕があったことや、命が大切にされなかった様子を知り、地域の方の「戦争は絶対にしてはいけない。」というお言葉から、子供たちも戦争の悲惨さ、平和を守ることの大切さを学びました。

2学期も、多くの方のご協力を得ながら、学習を深めていきたいと考えています。



防災子ども大会を終えて

成人教育部担当 古谷 岳史

恒例の防災子ども大会が、7月14日（土）に開催されました。大変な猛暑の中での大会となりましたが、子供たちは元気に学び、遊び、楽しい時間を過ごせたようです。

この夏も日本列島では、豪雨による大きな災害がありました。気候変動の為か、例年大きな災害が発生しているように思われます。私たちもいつ何時大きな災害に見舞われるかわかりません。常日頃より、しっかりと備えをしておくことが大切です。

猛暑の中、ご協力いただきました消防署、消防団、PTA、地域の皆様に感謝申し上げます。また、何より大会を運営していただいた成人教育部の皆様、ありがとうございました。



三田カーニバル

音楽指導 上野 妙子

7月21日（土）に、三田納涼カーニバルオープニングパレードが行われました。そこに6年生の有志が、赤羽小学校鼓笛隊として参加させていただきました。当日は、暑い中でしたが、たくさんの方々の沿道からの応援もあり、元気に演奏することができました。

今回は運動会でも演奏した2曲に、ドラムマーチのアレンジを加えて、きちんと拍に乗って行進できるように練習しました。子供たちは、運動会よりも長時間の演奏になりましたが、最後までしっかりと演奏することができました。



夏季学園を終えて

5年担任 下山 達矢

5年生は8月5日（日）から7日（火）にかけて、夏季学園で箱根に行ってきました。宿舎である箱根ニコニコ学園では、一人一人が係の仕事を責任をもって果たそうと頑張る姿が見られ、集団生活をよりよいものにしようと協力して生活していました。また、子供たちから「5分前行動」という言葉がよく聞こえてきて、班内で声を掛け合い時間を守って生活しようとする態度が見られました。

また、大自然に親しむ活動も行いました。河口湖フィールドセンターでは、大昔の火山の噴火でできた洞窟に入る体験をしました。人が一人通れる程度の洞窟の中を通りました。奥の出口から外に出た時には、子供たちは興奮した様子で驚きの声を上げていました。また、芦ノ湖周辺の高台に続く登山道を汗いっぱいになって登り、頂上の展望台から芦ノ湖の雄大な眺めを目にすることができました。子供たちの中から「ヤッホー」という声が自然に上がり、大自然を満喫していました。

予定していたキャンプファイヤーは雨のため、キャンドルファイヤーに変更して体育館で行いました。火の神からキャンドルトーチで火が渡された後、代表児童が「友情の火」「勇気の火」「協力の火」「団結の火」と宣言する場面では、全員が静かにその様子を見入っていました。また、火を囲んで「マイムマイム」を皆で楽しく踊りました。その後、三好先生が計画したゲームで盛り上がりました。

最終日には、愛川レインボープラザで藍染体験をしました。仕上がりの模様を決めて、白地の布に細工をし、藍の染料に漬けて染めていきます。染料から取り出して2、3分待つと、化学反応で染布が緑から青色に変化していく様子も間近に見ことができました。思い思いの模様に仕上がり、満足した様子でした。

3日間の集団生活を通して身に付けた行動の仕方や、自分の役割を責任をもって行う態度等を2学期の学校生活にも生かしていけるように励ましていきます。



ユニセフ募金

特別活動担当 上野 妙子

赤羽小学校では、児童会による募金活動を行っています。募金活動は、社会貢献の一環としてだけではなく、子供たちが「世界の人々が支え合って生きていること」を理解し、積極的に社会に貢献しようとする気持ちを育むことも目的としています。

今年は、9月19日(水)に代表委員会によるユニセフ集会を行い、20日(木)から25日(火)まで募金活動を行います。ぜひご家庭でも募金の意義について話題にいただき、活動にご理解ご協力いただければ幸いです。



区水泳記録会

6年担任 北原 武宏

9月7日（金）三田中学校において、区水泳記録会が行われます。赤羽小学校からは、6年生が代表で出場します。

6年生全児童が50m自由形、50m平泳ぎ、25m自由形にそれぞれエントリーします。6年間水泳の授業で培ってきたものを発揮し、それぞれがベスト記録を樹立できるよう頑張らせたいと思います。

なお、当日、保護者の観覧は不可となっています。申し訳ございません。ご了承ください。



9月の生活目標

「時刻・時間を守って生活しよう」

生活指導部

長かった夏休みが終わり、校舎に子供たちの元気な声が戻ってきました。いよいよ2学期の始まりです。

さて、学期の始まりはいつも学校にとってとても大切です。寝苦しさや夜更かしで朝早く起きることが苦手になっていたり、旅行など楽しいイベントで生活時間が不規則になっていたりする人もいるかもしれません。長期間の休みで変わってしまった生活リズムを取り戻さなくてはなりません。

メジャーリーガーのイチロー選手は、シーズン中、毎日同じ時間に同じ生活を送ることを心掛けているそうです。そうでないと自分のベストのパフォーマンスは発揮できないと語っていたのを耳にしたことがあります。簡単そうですが、とても難しいことと思いました。スーパースターの模倣はとてもできませんが、「生活のリズムを整えて生活する」ことは私たちにとって、自らの日々の生活を充実させていく上で、大切なことだと考えます。

勉強の秋、スポーツの秋を実りあるものにするため規則正しい生活を心掛けてほしいと思います。

今月の生活目標は「時刻、時間を守って生活しよう」です。時刻、時間を守ること、秋の赤羽小ライフを充実させていきましょう。



「夏季休業日を振り返って」

副校長 石渡 靖

猛暑や台風の進路に気を使いながら過ごした今年の夏季休業日でした。学校閉庁日中は、久しぶりにまとまった休暇をいただき、心身ともにリフレッシュに努めました。この夏、最も心に残ったことは、第100回全国高校野球選手権記念大会での秋田県金足農業高校の奮闘ぶりです。どんなにピンチの場面でも指導者や仲間を信頼し、自信をもって笑顔でプレーする選手たちや応援する地元の方々の姿に心を打たれました。

2学期が始まりました。目の前のことに全力で取り組むことで自信をもって笑顔で活動する子供たちの育成に力を尽くしてまいります。今学期もよろしくお願いいたします。

9月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	土	始業式 大掃除 4時間授業
2	日	
3	月	給食(始) 計測(1年) 委員会
4	火	幼稚園交流プール(5年) 計測(2年) 保護者会(1・3・4年)
5	水	計測(5年)
6	木	避難訓練 計測(4年) 保護者会(2・5・6年、ひまわり)
7	金	区水泳記録会(6年) 水泳指導(終) 特別時程 5時間授業(6年以外) 計測(3年)
8	土	
9	日	
10	月	プール納め 消防写真会表彰式 計測(6年、ひまわり) クラブ
11	火	剣道教室(1年)
12	水	2年生のみ5時間授業
13	木	
14	金	稲刈り(5年)
15	土	
16	日	
17	月	敬老の日
18	火	歯科検診(1・5年)
19	水	ユニセフ集会
20	木	ユニセフ募金(始) 特別時程 5時間授業 歯科検診(2・6年、ひまわり)
21	金	歯科検診(3・4年)
22	土	
23	日	秋分の日
24	月	振替休日
25	火	どんぐりひろい(1・2年、ひまわり) ユニセフ募金(終)
26	水	オーストラリア報告会 5時間授業(ひまわり学級以外)
27	木	脊柱側彎X線撮影(5年該当者)
28	金	縦割り班活動(昼休み)
29	土	
30	日	

※ 天候等により、予定を変更することがあります。
詳しくは、学年だより・学級だよりをご覧ください。

